



御殿山 あゆみだより

URL : <http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama>

No.299

2021年9月号

聖隷福祉事業団
御殿山あゆみ保育園
宝塚市御殿山 2-1-70
TEL 0797-85-4854
FAX 0797-85-1400

「対応能力を身に付ける」

今夏の日照時間は、長雨の影響で例年より随分少なかったようで、夏らしい暑さはとても短く感じました。そして9月になった途端、吹く風が少し涼しくなり秋がやってきていることを教えてくれていますね。緊急事態宣言の中、感染リスクを抑えるために、保護者の皆さまにも様々なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

プールあそびや水遊び、なつまつり、ひばりぐみはおとまり保育…夏ならではの経験を通して心も体もひと回り大きく成長した子どもたち。特に、今年も保育中での開催となったなつまつりでは、つくし、めだか、ひばりぐみが中心となり、子ども主体で何日も前から時間をかけて準備し、各クラスそれは素敵なお店や催し物が出来上がりました。当日は、お店屋さんとお客さんを交互に経験し、小さいクラスの子どもたちも順にやってきてくれました。大きい子への憧れの眼差しと小さい子に対する優しい姿が保育室のあちらこちらで見られました。自分たちで考えたことが、実現した喜びと、お客さんがたくさん来てくれたことへの達成感で、まさに良いことづくめ、大成功の、なつまつりでした。子どもが主体になって生活していくことの大切さを保育者も改めて実感し、次は秋に向かってどんな保育を展開していこうかと子どもたちと日々語り合っていくことでしょう。

8月は度重なる大雨で、各地に甚大な被害を及ぼしました。当園でも、土砂災害警戒レベルが上がり、保護者の皆さまに早めのお迎えをお願いすることがありました。お仕事の都合をつける等、迅速な対応をいただき本当にありがとうございました。

子どもたちも2階へ垂直避難するなど、いつもとは違う保育を経験しましたが、皆とても落ち着いていて保育者の話をよく聴き行動してくれました。途中で雨が上がり、「空振り避難」になった日もありましたが、重要な訓練の機会になったととらえていきたいと思います。また主体的な日々の生活が土台になることで、いつもと違う出来事に対しても「自分の事として考え、柔軟に行動できる力」が育っていると感じました。

最近の災害は異常気象が原因であるともいわれています。地球温暖化などによる異常気象を私たち個人の力で今すぐ変えることは出来ませんが、数日後の気象状況に対してなら、天気予報をチェックすれば予測を立てることは可能です。事前対応として、正しい避難行動を取れば「命は必ず守れることができる」これが豪雨災害といわれています。

避難＝避難所へ行く、というイメージを持たれた保護者の方もいらっしゃるかと思います。豪雨災害は、事前対応が可能ですが、集団生活の中での避難のタイミングは判断が非常に難しいです。大雨の中、小さい子どもたちを大勢連れて屋外を歩くことの危険性は、想像していただければご理解いただけるかと思います。（それでも園が安全でないと判断すれば、もちろん避難します）異常気象と呼ばれる災害が、実際に各地で起きている今を少しでも安全に過ごすためには、保護者の皆さまのご協力が不可欠です。今後とも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

岸本 正子

9月の行事より



1日(水) 防災の日 引き取り訓練

9月1日は「防災の日」。保育園では幼児クラスがホールに集い、震災の体験談や防災についての話を聞きます。そして、幼児クラスは給食は非常食のα化米を使ったカレー、おやつは乾パンと塩せんべいの試食を行います。乳児クラスでは普通の米でのカレー、おやつに塩せんべいを提供します。この機会に、防災の大切さを子どもたちにも知ってもらえたら、と思います。

また、15:30から引き取り訓練を実施します。訓練に参加されない方も早めのお迎えにご協力お願いいたします。

10月の行事より

15日(金) 14:30～内科検診(全員)

お休みをされた場合は、後日個別受診になります。なるべくお休みのないようをお願いいたします。

9日(土) ★あおぞらひろば(めだか・ひばりぐみ・つくしぐみ)

今年度もこどもひろばと園のホールでのあおぞらひろばになりますが、子どもたちの成長や頑張っている姿をぜひご覧いただきたいと思っています。詳細は、後日手紙を配布しますので、ご確認ください。

〈乳児クラスの保護者の方へ〉 一人でも多くの職員が参加して、盛り上げたいと思っています。当日の土曜日は家庭保育のご協力をお願いいたします。

お知らせ

*夏季協力保育にご協力いただき、ありがとうございました。

子どもたちの元気いっぱいの表情を見ると、各ご家庭で楽しく過ごされたことが伝わってきました。まだ暑い日が続きますが、体調を考慮しながら、元気に過ごしていきたいですね。

*9/18日(土)は、講師を招き、宝塚3園の合同研修を行います。

この学びを、子どもたちのために保育の中で活かしていきたいと思っています。お仕事の都合をつけていただいた皆様、ありがとうございます。



*8/5は「なつまつり」を楽しみました!

ひばりぐみとめだかぐみがたくさんのお店を出店。子ども達が考えてオープンしたお店は大繁盛でした。みんな歓声をあげながら楽しんでいましたよ。午睡から目覚めてもおやつはなつまつりのポテトとジュース。盆踊りを踊ってなつまつりを終了しました。楽しかった一日のすてきな写真が多数撮れているので、保護者の皆様も楽しみに待っていてくださいね。(はいチーズでの販売となります。)

ぶどうの木と枝



「わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。」(ヨハネ15:5)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

教会の駐車場の端の狭い場所に、ぶどうの木が植わっています。この時期になると、いくつかの実が成ります。園芸係の人が収穫して、しばってジュースにします。とてもおいしいと、教会の人たちに好評です。ぶどうの枝の使命は、良い実を实らせることです。しかし、ぶどうの枝だけで実を結ぶことはできません。枝が幹にしっかり繋がっていることが結実の条件です。これは、イエス・キリストと私たちの関係を表しています。キリストはぶどうの木で、私たちはその枝です。私たちの使命は、神様に喜んでいただける良い実を結ぶことです。そのためには、私たちがキリストにしっかり繋がっていなければなりません。キリストを信じ、キリストに信頼して従っていくなら、キリストの内に流れるいのちが、私たちのうちにも流れ、良い実を結ぶことができます。キリストのいのちを頂いて、神様に喜ばれる歩みをさせていただきたいですね。